

あふれた雨水が道路に流れる可能性有り

暗渠の直角曲りの為増水するとマンホールから水が溢れる

下流暗渠のため上流で土砂崩れがあれば詰まると道が川になる

崖崩れ

30年前池の樋が抜ける

消防

過去浸水

浸水

浸水

崖崩れ

崖崩れ

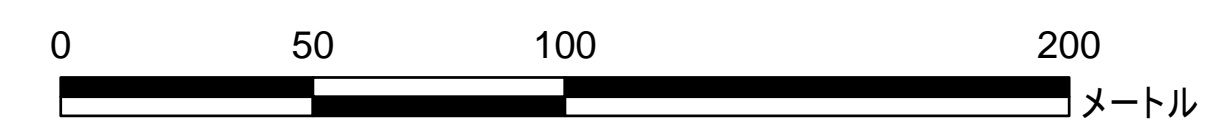
崖崩れ

石垣崩れ

土石流が発生した場合、その勢いが弱まることなく流下するおそれがある範囲

凡例

- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 災害注意ポイント
- 防災関係施設
- 指定避難場所
- 公園、広場等
- 河川、池、水路等
- 主要道路、幹線道路
- 狭い道路(幅2m以下)
- 避難路



縮尺【 1 : 1500 】

土砂災害に備えて

《大雨の時など、避難の際に必要となりますので、家族全員が分かる場所に貼っておきましょう》

① 土砂災害の恐れがある危険箇所・注意箇所や避難場所等を確認しておきましょう！（裏面参照）

■ 黄色で囲まれた範囲(土砂災害警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生じる恐れのある区域」です。

■ 赤色で囲まれた範囲は(土砂災害特別警戒区域)は、「建築物に危害が生じ、住民に著しく危害が生じる恐れのある区域」です。

土砂災害区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性がありますので、注意して下さい。

③ 雨が強くなったら、積極的に雨量情報、予想、警報等の情報を入手しましょう！

- まずはテレビやラジオ等で気象情報を確認しましょう。
- 雨が強くなってきたら、電話やインターネットでも確認しましょう。

下記のウェブサイトにて、気象情報や台風情報などがチェックできます。

『おおさか防災ネット』

アドレス (<http://www.osaka-bousai.net/higashiosaka/index.html>)

『気象庁』

アドレス (<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

② 自宅付近の洪水や土砂災害の恐れがある危険箇所や注意箇所の状況を確認し、何か予兆現象があれば連絡網で報告しましょう。

④ 避難勧告などの連絡があったら直ちに避難しましょう！

【避難・連絡体制】

【東大阪市役所】

住所：東大阪市荒本北 1-1-1
電話：06-4309-3130

連絡

『避難準備情報』
『一時避難情報』
『避難勧告』
『避難指示』

【伝達方法】

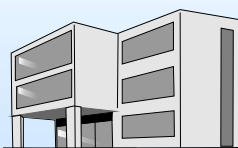
- ・緊急速報メール
- ・防災行政無線
- ・電話
- ・広報車 など

防災無線

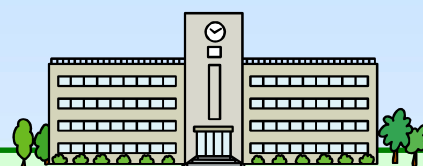
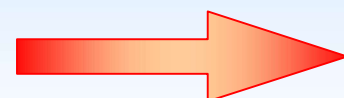
— テレフォンサービス —

防災行政無線の放送内容は24時間保存され、電話で確認できます。

電話：06-4309-3010



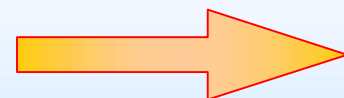
立ち退き避難



【指定避難所】

市立縄手東小学校
電話：072-987-6317
市立縄手北中学校
電話：072-985-3741
市立縄手北小学校
電話：072-982-0822

屋外への移動が危険を伴うため
避難所に行くことが困難な場合



【屋内安全確保】

建物内の上階の山側と反対の
部屋などへ避難

【メモ欄】

災害時の家族の集合場所や非常持ち出し品など、災害時に必要な情報をメモし、備えましょう。

(例) 家族の集合場所・・・〇〇小学校のグラウンド
非常持ち出し品・・・水、食糧、薬など